

# 第18回友山まつり



根岸 友山

日時：令和6年4月27日(土)午前10時～午後3時  
会場：根岸家長屋門前(熊谷市青山152)(雨天中止)

## 会場までのご案内



## 交通のご案内

JR 高崎線熊谷駅南口から  
①市内循環バスひまわり号  
《箕輪停留所》下車  
徒歩5分

JR 高崎線熊谷駅北口から  
②国際十王交通  
「東松山駅行き・上岡経由」  
《青山停留所》下車  
徒歩3分



関東一の大きさを誇る  
根岸家長屋門で  
写真を撮ろう！



ねにし たけか  
根岸 武香

## 根岸家長屋門

### 『友山・武香ミュージアム』

「友山・武香ミュージアム」において、友山・武香親子の歴史を根岸友山・武香研究会のメンバーが紐解きます。

江戸幕末から明治維新にかけて活躍した2人の功績をぜひご覧ください。



特別展示：人物  
埴輪 (武装男子)

## 恐竜スタンプラリー

おまつり会場内にある恐竜スタンプ3個を見つけて、裏面にある恐竜スタンプラリー参加券に押印してください。  
全部押せたら本部テントでガラポン1回まわせます！

おもちゃや  
駄菓子が  
当たるよ！



熊谷市コミュニティポイント「クマポ」  
イベント参加で「50クマポ」たまります。

本部テントへお越しください



## おおさと縁日

- ・焼きだんご (商工会女性部)
- ・金魚・めだかすくい (荻野養魚場)
- ・地元野菜の販売 (地場野菜大里会)
- ・和菓子、赤飯など (御菓子司 花扇)
- ・市内菓子店による菓子の販売 (熊谷菓子工業協同組合)
- ・焼きそば、からあげ (福智商店)
- ・地粉パン、パウンドケーキ、飲料他 (くまがや小麦の会)
- ・たこ焼き、綿あめ (旬常盤食品)
- ・土偶・埴輪の展示・観察・体験 (埼玉県埋蔵文化財調査事業団)
- ・喫煙コーナー・アイコス (フィリップモリスジャパン)
- ・五家宝無料配布・恐竜スタンプラリーガラポン (商工会)



## ステージタイムスケジュール

- 10:00～10:30 演舞・チャンバラ体験 (忍城おもてなし甲冑隊)
- 10:30～11:00 キッズダンス (エンジェルキッズ)
- 11:00～11:30 箏曲の演奏 (青桐会)
- 11:30～12:00 居合・剣術 (無外流 新選組)
- 12:00～12:30 バンド+フラダンス (Anakala+NANEA)
- 13:00～13:30 演舞・チャンバラ体験 (忍城おもてなし甲冑隊)
- 13:30～14:00 えんむちゃんと写真を撮ろう！ (商工会青年部)
- 14:00～14:30 居合・剣舞・ソードダンス (神刀流 神武会)
- 14:30～15:00 サイコロゲーム (商工会)

◎無外流 新選組によるコーナー：新選組のダンダラ (隊服) を着て「居合・剣術・試斬り」を行います。  
3,000円コース：新選組隊服+試斬り+撮影  
5,000円コース：新選組隊服+試斬り+撮影+二時間講習体験コース



## 五家宝無料配布

文化庁の「100年フード」に認定された五家宝を、熊谷菓子工業協同組合のご協力のもと、商工会テントにて無料配布を行います。

- 1回目：10:00 から先着 100名様限り
- 2回目：12:00 から先着 100名様限り
- 3回目：14:00 から先着 100名様限り



えんむちゃん

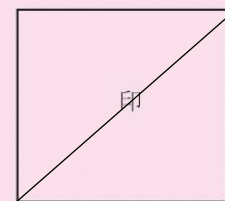


主催：おおさとまつり実行委員会  
共催：くまがや市商工会南支所  
後援：熊谷市・(一社)熊谷市観光協会  
青山自治会  
問合せ先：くまがや市商工会南支所 (事務局)  
電話：048-536-1399

## サイコロゲーム 参加券



当日14時30分～15時まで会場へお越し下さい。サイコロゲームに無料で参加いただけます。サイコロの出た目だけボックスティッシュをプレゼント！先着100名様限定！



おおさとまつり実行委員会



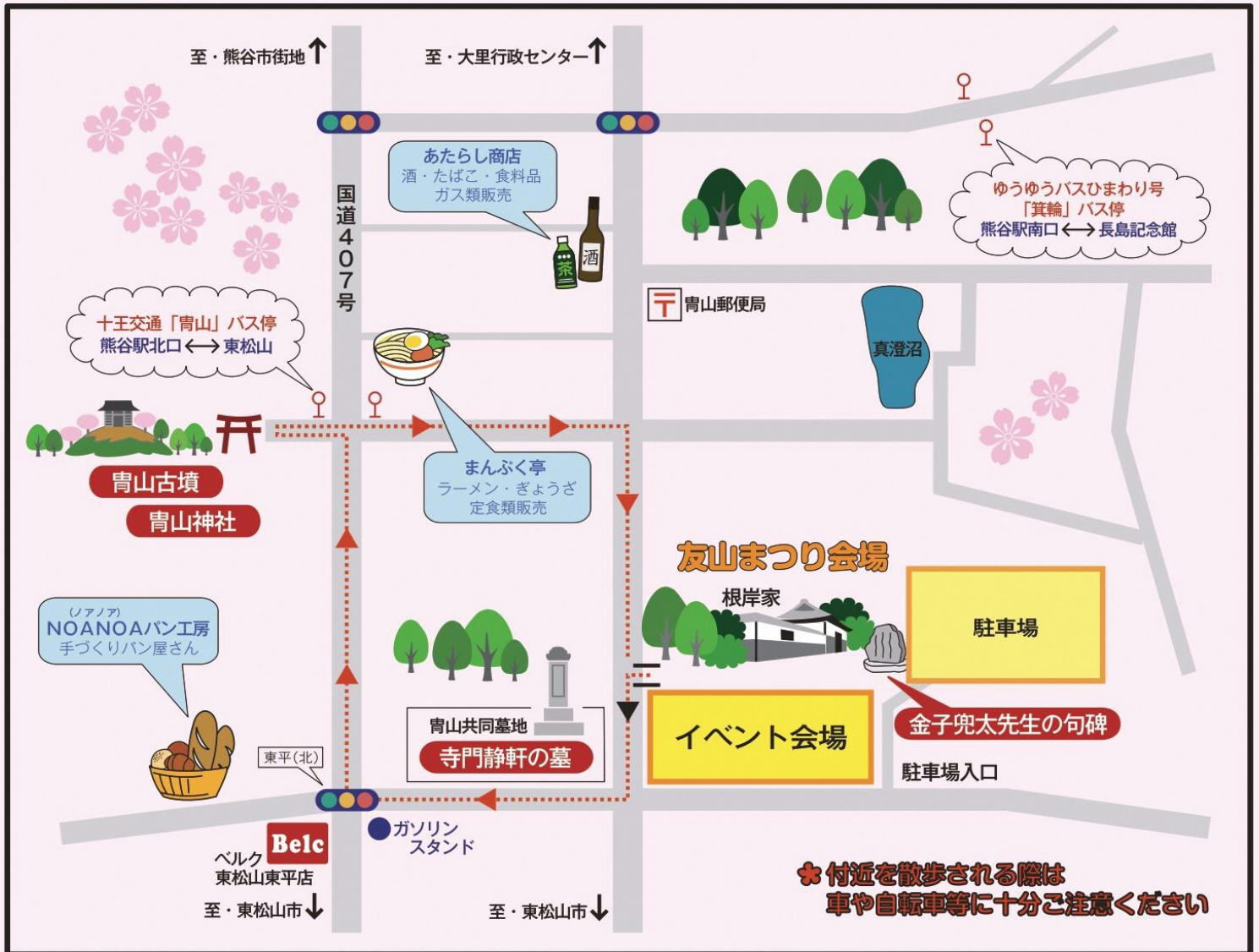


# 根岸家周辺



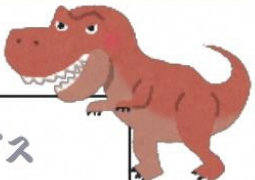





～おおさとまつり実行委員会作成～

# ちょこっとお散歩マップ



## 恐竜スタンプラリー参加券

 <b>プテラドン</b> 	 <b>ティラノザウルス</b> 	 <b>トリケラトプス</b> 
---	---	--

## 根岸友山(ねぎしゅうざん)とは

幕末に勤王の志士として活躍した根岸友山は、文化6年(1809年)、大里郡青山村(現・熊谷市青山)で生まれました。友山は若くから文武に優れ、自宅に道場や私塾(三余堂)を開き、村の子弟達の育成に努めました。また、洪水のたびに大きな被害を受けていた青山の田畑を守るため、荒川の改修工事や堤防工事にも尽力しました。後に友山は長州藩と深く関わり、次第に尊王攘夷思想へと傾いていきます。浪士隊(後の新撰組)に入り近藤勇らと行動を共にしますが思想的に対立、根岸家は江戸近在の尊攘派の活動の場となりました。晩年、尊王倒幕を擁護した「吐血論」を著述、明治23年に82才で没した友山は生涯、正義を重んじた憂国の志士でありました。

